



令和7年度 学校だより

天王丘



令和7年7月9日(水)

第7号

観音寺市立栎田小学校
発行

長
子
配
付

子どもが輝く、その理由 第1章

本校の学びのテーマは「子どもが輝く学びの創造」です。子どもたちが「わかった!」「できた!」と心から感じる瞬間、その笑顔や目の輝きこそが、まさに私たちが目指している学びの姿です。しかし、こうした学びは決して偶然に生まれるものではありません。それは、教師が日々学び合い、研修を重ね、情熱をもって授業づくりに取り組む中で育まれるのです。

【1年生 国語「大きなかぶ」授業公開(7月2日)】

子どもたちの「うんとこしょ、どっこいしょ!」という元気な声が教室いっばいに響き渡り、大きなかぶが抜けた瞬間には子どもたちの目が輝いていました。実際に用意した大きなかぶを囲み、子どもたちは登場人物になりきって学びに没頭していました。

この授業の背景には、学年の先生たちによって繰り返し行われた話し合いや、全職員での校内研修など、たくさんの教師の学びと協力がありました。先生方の情熱と工夫が詰まっている授業でした。講師(国語教育の専門家)からの指導も受け、先生たちは次の授業へとつなぐヒントを学び取りました。



【6年生 算数「場合を順序よく整理して」授業公開(7月7日)】

この授業も、学年団と現職教育主任とで何度も話し合いを重ね、板書(黒板へのまとめ・書き方)の工夫や授業の流れを吟味しながら創り上げたものです。学年団で夜遅くまで協力し合い、取り組みました。当日は、講師(元学力調査官)のご参加とご指導もあり、教師にとっても大きな学びの機会となりました。



◇ 教師が学ぶからこそ、子どもたちも学びに向かう ◇

このように、教師が真剣に学び、協力して授業をつくることで、授業力が高まり、子どもたちの学力も向上していきます。一つひとつの授業は、単なる知識の伝達ではなく、子どもの心を揺さぶり、学びへの意欲を引き出す舞台です。

◇ 「子どもが輝く学びの創造」を支えるために ◇

これからも、私たちは「子どもの学び」と「教師の学び」の両輪を大切に、学校全体でより良い授業づくりに取り組んでまいります。そのために、学校では定期的に午後からの教職員の研修の

時間を設けていきます。子どもたちが早く帰る日もありますが、それは「もっとよい授業を子どもたちに届けたい」「もっと笑顔が広がる教室にしたい」という教師の学びの時間です。

これからも学校全体で一丸となり、研修や授業づくりに励んでまいります。今後とも、温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

